

■ CSRへの取組み

CSR私募債「ちくぎん地域応援私募債」に伴う寄付の贈呈

CSR私募債「ちくぎん地域応援私募債」は、お客さまの資金ニーズにお応えすると同時に、発行額の0.2%相当額(物品 および金銭)を教育機関等に寄贈することで地域社会を応援する私募債です。



青少年のスポーツ活動を支援

青少年の健全育成を願って、スポーツ活動の支援を行っ ております。

- ・筑邦銀行旗 久留米近圏学童軟式野球大会(2015年より)
- ・ちくぎん杯少年サッカー大会(1993年より)

献血活動

2012年の当行創立60周年記念事業プロジェクトを機 に、社会貢献の一環として役職員の献血活動を継続して 実施しております。

「久留米第九を歌う会」を支援

第1次世界大戦時、久留米市に収容されていたドイツ兵が久留米市民の前でベートーヴェン の「第九」を演奏して2019年で百年になるのを記念し、同年8月に久留米市民の手で「久 留米第九を歌う会(会長:佐藤頭取)」の合唱団が結成されました。12月28日(土)には 久留米シティプラザ ザ・グランドホールで合唱団と九州交響楽団による「久留米初演 100周年記念演奏会 ベートーヴェン第九コンサート」が開催され、230名の団員が歌声 を披露しました。



久留米初演100周年記念演奏会 ベートーヴェン第九コンサート

「久留米ちくご大歌舞伎」を支援

「久留米ちくご大歌舞伎(振興会会長:佐藤頭取)」は、地域文化の充実向上を図るため1970年に始まりました。小中 学生からお年寄りまで幅広い年代が、勉学や仕事の合間を縫って稽古した成果を舞台で披露します。 当行は大切な地域の文化を守るため「久留米ちくご大歌舞伎」を支援いたしております。



久留米ちくご大歌舞伎

「小さな親切」運動の推進

1993年より「くるめ『小さな親切』運動の会」の事務局を本店ビル内に設置し、役職員が事務局長や各委員を務め 「小さな親切」運動を推進しております。

2019年に実施した第26回「小さな親切」作文コンクールには、福岡県南地区の小中学校56校から、1,936編の応募を いただきました。